



お知らせ

記者発表資料	平成25年10月 9日
配布日時	14:00

■ 同時発表先：鳥取県記者会、島根県記者会

境港外港中野地区国際物流ターミナル整備事業 着工記念式典及び境港の明日を語る会の開催について

境港の更なる国際競争力強化、地域経済活性化を図る「境港外港中野地区国際物流ターミナル整備事業」の調査・設計及び現地調整が整い、この度、工事着手する運びとなりました。それを記念して、着工記念式典を下記のとおり開催します（事業概要は別紙参照）。併せて、境港利用企業等を交えた「境港の明日を語る会」を開催しますのでお知らせします。

【境港外港中野地区国際物流ターミナル整備事業 着工記念式典】

1. 日時 平成25年10月13日(日) 10:30～(1時間程度)
2. 場所 境港シンフォニーガーデン (ホール)
境港市中野町2050番地
3. 主催 国土交通省 中国地方整備局
境港管理組合
4. 式典概要 挨拶
来賓祝辞
来賓紹介・祝電披露
事業概要説明
くす玉開披
記念行事

【境港の明日を語る会】

1. 日時 平成25年10月13日(日) 12:10～(1時間程度)
2. 場所 境港市保健相談センター(1階講堂)【境港市役所横】
境港市上道町3000

※取材希望の方は、10月11日(金)12時まで以下宛て FAX により申し込みください。

記

FAX 送付先 0859-47-0010 (中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所)

申込用紙任意。会社名、担当者、連絡先、人数、取材希望行事(式典・境港の明日を語る会)を記載の上申し込みください。
以上

<問い合わせ先>

◆国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所
(0859)42-3145(代表:平日・昼間)

副 所 長：竹 本 吉 夫(たけもと よしお)
総務課長：宮 部 幸 広(みやべ ゆきひろ)
工務課長：安 達 崇 (あだち たかし)

◆境港管理組合

(0859)42-3707(代表:平日・昼間)

次長兼総務課長：堀 内 正 登(ほりうち まさと)
次長兼工務課長：田 村 満 男(たむら みつお)

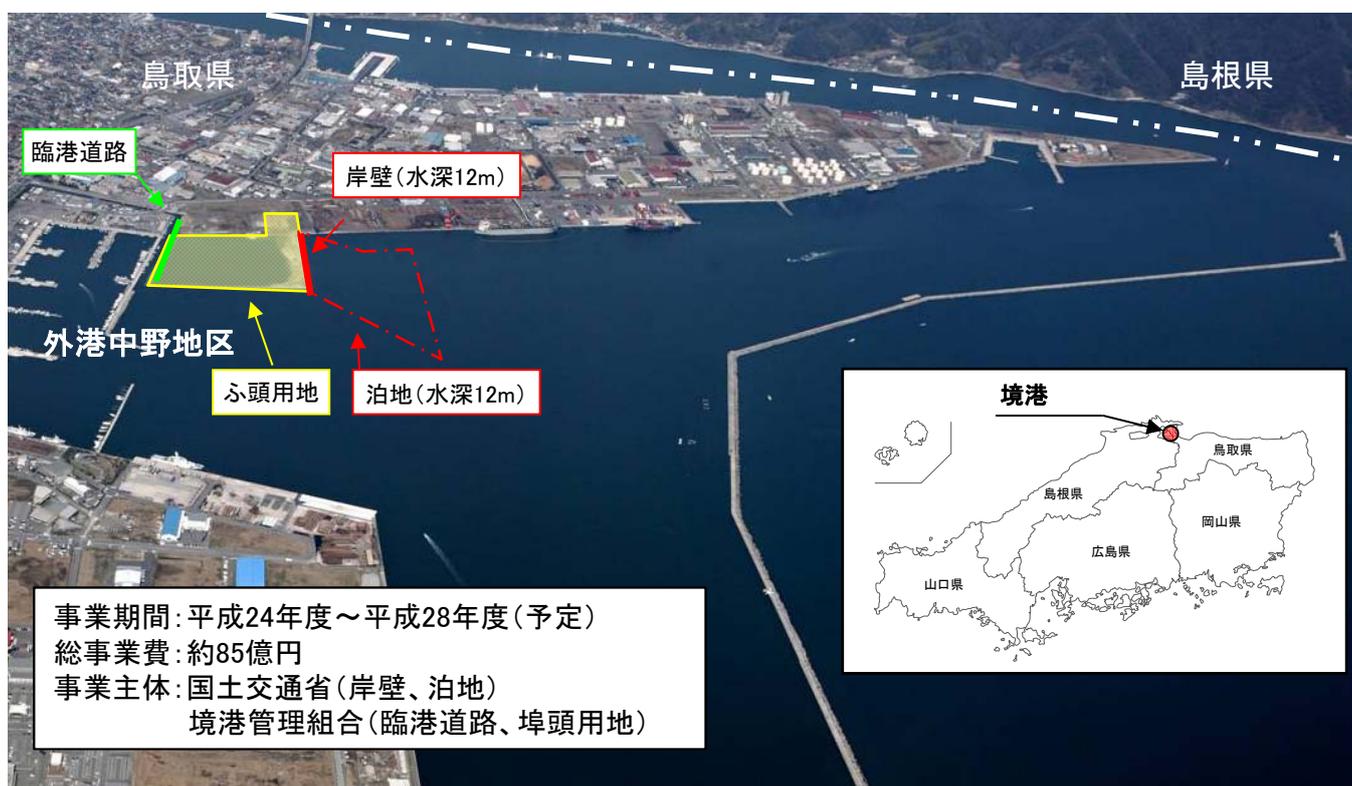
境港外港中野地区国際物流ターミナル整備事業

山陰地方の中央に位置する境港は、背後圏に製紙、木材加工、鉄鋼等、多くの企業が立地し、原材料の輸入や製品の輸出等を通じ、地域の経済活動を支えています。

近年、山陰地方初となるリサイクルポートの指定(平成23年1月)、日本海の対岸諸国(韓国、ロシア等)の経済成長と国際定期貨客船航路の開設等を通じ、今後の環日本海交流の発展を期待した電子部品、電気自動車工場等の新たな企業進出が相次いでおり、多様な貨物の増加が見込まれています。加えて、日本海側拠点港の選定(平成23年11月)を契機とした、更なる利便性向上のための取組みの促進も期待されています。

一方、境港は、貨物量の増加や船舶大型化に伴い、大型岸壁やふ頭用地の不足等の問題が顕在化してきており、非効率な輸送の解消が喫緊の課題となっています。

そのため、外港中野地区に、3万トン級の大型船に対応した国際物流ターミナルを整備するとともに、既存ふ頭の再編を行うことで、境港全体の機能強化を図ります。



期待される整備効果

本事業により、将来増加する多様な貨物の取扱を円滑に行うことが可能となるとともに、利用企業の物流コストの削減が図られること等を通じ、地域産業の競争力強化、雇用の確保等に寄与します。

また、日本海側の物流機能が強化されることで、大規模地震等の被災リスクの高い瀬戸内・太平洋側地域のリダンダンシーの確保、粘り強い国土軸の形成に寄与することも期待されます。